



'97 FORD MUSTANG SVT COBRA

281 cuin V8 (32V-DOHC)
+ 5-SPEED
(BORG WARNER T-45)

■ THANKS / RED LINE 045-545-9111 www.redline045.com

たと実感できる。
実際にドライブしてみると、マッスル・エイジのモデルとは一線を画すも、基本的に伝統的なテイストは失われておらず、そこにはつまりりと共通したスリリットを実感できる。ただひとマッスル・エイジのスポーティ・クーペと大きく異なるのは、コレクタブルカーとしてのパリュウカ。特にここ日本において、このSVTコブラはあまりにも過小評価されているように映る。しかし逆に考えれば、より少ない予算で今月のテーマであるハイパフォーマンスV8モーター+マニュアル・トランスミッションの魅力を増進できるチャンスが転がっているわけであり、ぜひともその選抜版に加えることを提案したい。一台なのである。

いまさらこんなことを言うのもどうかと思うが、今回の企画は失敗だったかもしれない。というのも、ここでいちばん皆さんにお伝えしたかったV8モーターとマニュアル・トランスミッションのフィーリングは、写真や文章では絶対に伝わらない、ということに改めて思い知ったからである。実際に体感しない事には理解できないものを、無理矢理2次元の世界に押し込めて表現しなくてはいけない職業を空しく思うのは、まさにこんな時である。今はただ、今回の記事がみなさんのイマジネーションを働かせ、それが皆さんの好奇心を刺激して、いつか実際にそれを体験されることを願うだけである。ただ、最後にもう一度言わせて貰えるなら、とにかくマニュアル・トランスミッションを操ってV8パワーを路面に伝えることは、他にたとえようのない程に気持ちのいいこと。それだけは間違いない。

MT
= ENJOY



トランスミッションはボルグワナーのT-45 5速スピードマニユアルが標準搭載される。車M車はさらにProの製のジョーグスフロア・シフター・キットとハースト製のビストルグリップを標準し、そのフィッティングをよりリレーンに整頓させている。



ランセラーのシートやホワイトのゲージ類がスポーグマイクに拍車をかける。SVTコブラならではのインテリア。

MORE DRIVING PLEASURE